

ゆうべつ

令和 3 年 8 月発行

第39号

発行 社会福祉法人

湧別町社会福祉協議会

社協だより



地域に根づいて15年

ふれあいサロンゆう

湧別町保健福祉センター（栄町）で毎月開かれていた「ふれあいサロンゆう」が、開設15年目を迎えました。

4月23日のサロンでは、記念写真を撮影しました。コロナ禍により活動に制限がありますが、撮影時はマスクを外し、参加者とボランティアスタッフあわせて30人が写真に納まりました。

地域の集いの場として楽しみにされている方が多く、自粛生活が続くなかで数少ないふれあいの場となっています。

湧別町社協の役員および評議員が選任されました

当法人の定款に従い、6月25日開催の評議員会をもって、役員及び評議員が任期満了となりました。

6月14日開催の評議員選任・解任委員会において新評議員が選任されました。また、評議員会において新役員が選任。その後、理事会において新たに会長・副会長が選任されました。これより新たな体制で法人運営を担い、地域福祉事業を推進してまいります。

役員、評議員は次のとおりです。

■理事 (11名)

会長 西川 仁史 (南町)
副会長 小川 征一 (川西)
理事 小関 トシ子 (東)
理事 篠田 悟 (屯市)
理事 後藤 政則 (計呂地)
理事 平井 勝美 (芭露)
理事 小池 ツヤ子 (5の1)
理事 刈谷 一郎 (緑町)
理事 柴田 洋幸 (中町)
理事 近藤 敏光 (東町)
理事 花本 芳徳 (4の3)

■監事 (2名)

高桑 誠 (南町)
山本 重幸 (錦町)

■評議員 (25名)

姉崎 淳一 (旭)
水野 豊 (5の3)
澤口 政一 (東町)
横幕 廣志 (北町)
寺田 忠弘 (中町)
牧野 裕司 (南町)
藤井 正博 (5の1)
北村 茂夫 (屯市)
遠田 哲夫 (開盛)
斉藤 直幸 (富美)
中村 悦男 (港町)
畑村 正保 (曙町)
伊藤 章 (緑町)
渋谷 弘昭 (栄町)
斉藤 安雄 (錦町)
山口 直之 (登栄床)
久保 直之 (福島)
上田 一義 (上芭露)
深澤 一博 (志撫子)
後藤 哲司 (南町)
多田 恵美子 (緑町)
野口 信敏 (東町)
洞川 忠雄 (計呂地)
中川 哲夫 (5の3)
三好 信一 (北町)

就任のご挨拶



社会福祉法人
湧別町社会福祉協議会

会長 西川 仁史

町民の皆様には、平素より本会の運営におきまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。このたび、6月25日の理事会において、会長に再任され、同日就任いたしました。

日々変化する地域の実状と、求められる地域福祉のあり方に対し、町民の皆様と連携し、住み慣れた町で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、役職員と共に一層の努力を重ねて参ります。

引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

ご当地ピンバッジ

好評頒布中です！

5年目を迎えた「赤い羽根共同募金・ご当地ピンバッジ」が完成し、頒布募金活動を実施しています。

今年は、五鹿山スキー場でそり遊びをするチュービットが描かれたデザインです。

地域福祉の拡充のため多くの方にご協力をいただきたく、社協事務所のほか町内事業所に依頼し、頒布募金活動を実施しています。皆様のご協力をお願いします。

頒布場所 (1つ500円以上の募金をお願いします)

◆かみゆうべつ温泉

チューリップの湯 (中湧別中町)

◆イワイ (中湧別中町)

◆社協事務所 (本所・支所)

湧別町限定
かみゆうべつチューリップ公園
イメージキャラクター
チュービット



赤い羽根共同募金

令和2年度事業報告

令和2年度事業報告及び収支決算について、評議員会において承認されましたのでご報告いたします。

◆法人運営事業

【自主財源の確保】

- ・ 社協会費の徴収
- ・ 共同募金配分金

【各種研修会への参加】

- ・ 法人運営に伴う諸会議の開催
- ・ 理事会2回
- ・ 評議員会2回
- ・ 監事監査4回

【社協ホームページの開設】

【心配ごと相談窓口の開設】

【役職員研修の実施】

- ・ 生活福祉資金貸付事業
- ・ 生活福祉資金貸付事業の有効活用と推進
- ・ 研修会への参加

◆共同募金配分金事業

【赤い羽根募金への協力】

- ・ 募金のPR活動及び募金活動への協力

助成事業

- ・ 老人クラブ連合会活動助成

- ・ ふれあいサロン活動助成
- ・ 小地域福祉活動支援
- ・ 福祉団体活動助成
- ・ 児童・青少年福祉活動助成
- ・ 歳末たすけあい事業
- ・ 歳末たすけあい運動事業
- ・ おせち料理宅配123名

◆地域福祉活動事業

【ふれあい事業の開催】

- ・ ふれあい散策会（中止）
- ・ ふれあい昼食会（中止）
- ・ ふれあい食堂ホレポレの開設
- ・ ふれあい訪問・郵便の実施

【地域福祉活動支援事業】

- ・ 福祉車両等の貸出
- ・ 福祉委員活動の推進
- ・ 小地域ネットワーク活動
- ・ 福祉委員会議の開催2回

【在宅介護者への支援事業】

- ・ ベッド、車椅子等の福祉用具の貸し出し
- ・ 除雪サービス事業
- ・ 利用者115世帯
- ・ 延利用回数957回

【給食サービス事業】

- ・ 週2回、一食350円
- ・ 利用者77名、延5,296食

【緊急医療情報キット設置事業】

- ・ 70歳以上の一人暮らし世帯を対象に緊急時に必要な情報を整備し備え置く

【地域活動支援センターホレポレゆうべつ支援】

- ・ 地域福祉活動支援事業
- ・ 地域イベント用機器貸出事業

合計10件

◆ボランティア活動事業

【ボランティア活動推進】

- ・ 研修会への参加
- ・ 管内V活動推進会議（中止）
- ・ 管内Vフォーラム（中止）
- ・ ボランティア愛ランド（中止）

【ボランティア活動育成事業】

- ・ ボランティア団体、学童、生徒ボランティア活動助成

◆町委託事業

- ・ 生活支援体制整備事業
- ・ 外出支援サービス事業
- ・ 延利用回数77回
- ・ 軽度生活援助事業
- ・ 訪問型介護予防事業
- ・ 延訪問回数61回
- ・ 生活管理指導員派遣事業
- ・ 延利用回数136回

【養育支援訪問事業】

- ・ 延利用回数12回

【生きがい対応型デイサービス事業】

- ・ 湧別地区
- ・ 利用者 延1,712名
- ・ 上湧別地区
- ・ 利用者 延2,647名

◆介護保険事業

・ 訪問、予防介護事業

・ 居宅介護支援事業

・ 各種研修会への参加

◆障害者自立支援事業

- ・ 居宅介護事業
- ・ 重度訪問介護事業
- ・ 相談支援事業
- ・ 各種研修会への参加

◆社会福祉会館管理事業

- ・ 福祉会館指定管理
- ・ 各種団体の運営

◆各種団体の運営

- ・ 湧別町老人クラブ連合会
- ・ 身体障害者福祉協会湧別分会
- ・ 湧別町共同募金委員会

令和2年度 湧別町社会福祉協議会決算報告

(単位:円)

資金収支計算書

科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	100,827,884	会費収入	2,527,500
事業費支出	13,809,745	寄付金収入	2,933,000
事務費支出	11,855,926	経常経費補助金収入	35,533,163
共同募金配分金事業費	1,949,257	受託金収入	31,324,699
助成金支出	450,000	事業収入	4,593,470
負担金支出	564,584	介護保険事業収入	54,320,431
固定資産取得支出	2,714,460	障害福祉サービス事業収入	4,952,510
積立預金積立支出	1,496,801	雑収入	139,070
		受取利息配分金収入	8,608
		積立資産取崩収入	3,700,000
支出計(2)	133,668,657	収入計(1)	140,032,451
予備費(3)			0
当期資金収支差額合計(4)=(1)-(2)-(3)			6,363,794
前期末支払資金残高(5)			9,021,565
当期末支払資金残高(4)+(5)			15,385,359

事業活動収支計算書

科 目	金 額	科 目	金 額
人件費支出	100,827,884	会費収益	2,527,500
事業費支出	13,809,745	寄付金収益	2,933,000
事務費支出	11,855,926	経常経費補助金収益	35,533,163
共同募金配分金事業費	1,949,257	受託金収益	31,324,699
助成金支出	450,000	事業収益	4,593,470
負担金支出	564,584	介護保険事業収益	54,320,431
減価償却費	1,411,307	障害福祉サービス事業収益	4,952,510
固定資産処分損	0	雑収益	139,070
		受取利息配分金収益	8,608
支出計(2)	130,868,703	収入計(1)	136,332,451
当期末繰越活動収支差額(3)=(1)-(2)			5,463,748
前期繰越活動収支差額(4)			12,133,865
当期末繰越活動収支差額(5)=(3)+(4)			17,597,613
その他の積立金取崩額(6)			3,700,000
その他の積立金積立額(7)			1,496,801
次期繰越活動収支差額(8)=(5)+(6)-(7)			19,800,812

財産目録

科 目	金 額
流動資産	24,217,098
現金預金	11,442,869
未収金	12,751,421
前払金	22,808
固定資産	53,581,160
基本財産	2,000,000
車両運搬具	2,567,520
器具及び備品	1,837,930
構築物	3
投資有価証券	10,000
退職給与積立金	35,337,065
福祉資金貸付預金	2,000,000
その他の積立金	9,828,642
資産の部合計	77,798,258
流動負債	8,831,739
未払金	5,515,729
預り金	618,010
未返還金	2,698,000
固定負債	35,337,065
退職給与引当金	35,337,065
負債の部合計	44,168,804
差引純財産	33,629,454

貸借対照表

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	24,217,098	流動負債	8,831,739
現金預金	11,442,869	未払金	5,515,729
未収金	12,751,421	預り金	618,010
前払金	22,808	未返還金	2,698,000
前払費用	0		
仮払金	0	固定負債	35,337,065
固定資産	53,581,160	退職給与引当金	35,337,065
基本財産	2,000,000		
車両運搬具	2,567,520		
投資有価証券	10,000	負債合計	44,168,804
器具及び備品	1,837,930	純資産	
構築物	3	基本金	2,000,000
退職共済積立資産	17,523,345	貸付基金	2,000,000
退職手当積立資産	17,813,720	その他の積立金	9,828,642
福祉資金貸付預金	2,000,000		
その他の積立金	9,828,642		
		次期繰越活動収支差額	19,800,812
		純資産合計	33,629,454
資産合計	77,798,258	負債・純資産合計	77,798,258

社協役職員のおもな動静

令和3年4月から令和3年7月まで

月日	用 務	出席者	月日	用 務	出席者
4. 7	ゆうべつチャレンジデー 実行委員会総会	会長	5. 21	ふれあいサロンゆう訪問	職員
4. 7	ふれあい食堂ポレポレ開所		6. 2	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員
4. 7	開盛寿クラブ出前講座		6. 8	亜麻の里入所審査部会	局長
4. 9	網走地区身体障害者福祉協会 会計監査	職員 (同行)	6. 16	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員
4. 9	ふれあいサロンあい訪問	職員	6. 18	ふれあいサロンきずな訪問	職員
4. 12	第2回湧別町総合計画審議会 社会福祉専門部会	会長	6. 21	第2回第3期湧別町総合計画 審議会	会長 局長
4. 13	北町シニアクラブ出前講座	職員	6. 25	第1回湧別町社協評議員会	会長他
4. 16	ふれあいサロンきずな訪問	職員	6. 25	第2回湧別町社協理事会	会長他
4. 21	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員	6. 25	ふれあいサロンゆう訪問	職員
4. 23	網走地区身体障害者福祉協会 総会	職員	6. 30	湧別町生活支援体制整備事業 第2回担当者会議	局長他
4. 23	ふれあいサロンゆう出前講座	職員	7. 7	ふれあい食堂ポレポレ	職員
4. 27	第3回湧別町総合計画審議会 社会福祉専門部会	会長	7. 9	ふれあいサロンあい訪問	職員
4. 28	湧別町生活支援体制整備事業 第1回担当者会議	局長他	7. 14	第4回芭露地区民生委員福祉委員 連絡協議会会議	職員
4. 28	ふれあいサロンとも訪問	職員	7. 16	ふれあいサロンきずな出前講座	職員
5. 12	上芭露寿クラブ出前講座	職員	7. 16	ふれあいサロンゆう出前講座	職員
5. 14	ふれあいサロンあい出前講座	職員	7. 20	第2回オホーツク園入居判定会議	職員
5. 19	裁判所成年後見利用促進 意見交換会	局長	7. 21	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員
5. 19	ふれあい食堂ポレポレ開所	職員	7. 27	遠紋圏域在宅医療推進 ネットワーク協議会第1回協議会	職員

みんなで一緒に楽しめる

ニースポーツ モルック

してみませんか？

用具の貸し出し・出前講座をいたします

高齢者の健康増進を目的としたレクリエーションとして、新たにフィンランド生まれの軽スポーツ「モルック」の用具を整備いたしました。

2チームが交互に木の棒を投げ、ピンを倒して得点を増やしていく競技です。ルールが簡単で、特別な装備や技術、体力を必要としないので、老若男女が楽しむことができます。本来は屋外競技ですが、条件により室内でも可能です。

社協では、公式用具の貸し出しのほか、高齢者の集いの場に職員を派遣し、設営や競技方法の説明を行う「出前講座」を実施しています。

老人クラブなど、地域の集いの場に取り入れてみませんか？



あたたかい寄付金ありがとうございます

(令和3年4月1日から令和3年7月31日まで)

■香典返しを廃止して

(敬称略)

月日	住 所	氏 名	金額	月日	住 所	氏 名	金額
4. 8	愛知県	安 田 利 春	30,000	5. 28	開 盛	牧 野 栄 子	10,000
4. 8	東	渡 邊 満	30,000	6. 11	東	木 下 紀 章	20,000
4. 12	5の3	今 井 サチ子	30,000	6. 22	川 西	中 原 ト シ	30,000
4. 12	南 町	諏訪間 タケノ	金一封	6. 22	計呂地	岡 山 正 志	20,000
4. 15	錦 町	林 志 保	30,000	6. 29	緑 町	加 藤 進	50,000
4. 20	埼玉県	小 野 久 子	30,000	7. 2	屯 市	菅 原 啓 子	20,000
4. 23	志撫子	多 田 茂 光	50,000	7. 5	東	小 縄 秀 勝	30,000
4. 26	港 町	中 村 悦 男	50,000	7. 6	川 西	片 岡 千 代	30,000
5. 7	北 町	小 野 礼 子	30,000	7. 12	計呂地	羽 田 朱 美	30,000
5. 7	開 盛	井 上 政 雄	30,000	7. 14	遠軽町	工 藤 進	30,000
5. 24	北 町	森 照 代	30,000	7. 26	5の1	松 橋 節 子	50,000
5. 25	5の1	水 谷 俊 雄	50,000	7. 29	5の1	高 柳 和 子	50,000

■福祉活動に役立てて

(敬称略)

住 所	氏 名・会社名	品 名
東 町	アサヒ食品工業(株)	食品(うどん・そば・ラーメン) 給食サービス・デイサービスに毎月ありがとうございます。



生活支援コーディネーターの

ちょっとおはなし

シニアライフ 3つの合言葉 「きょういく」「きょうよう」「ちょきん」

湧別町の高齢化率(65歳以上の人口が総人口に占める割合)は、39パーセントを超え、全道平均を上回っています。少子高齢化が社会問題になっていますが、町内には仕事や趣味、地域の活動などに積極的に取り組む、健康志向の「アクティブシニア」が多いと感じています。

その反面、ひとり暮らしで他者との関わりを敬遠する「おひとり様社会」が問題になっています。ひとりが気楽という「おひとり様」の生活には、身体的・精神的ともに悪影響を及ぼすことが報告されています。

シニア生活を健康に過ごす秘訣として『「きょういく」と「きょうよう」そして「ちょきん」』が大切だと言われています。と言っても、教育・教養・貯金のことではありません。

「きょういく」とは、「きょう、いくところ(今日、行くところ)」という意味です。「きょうよう」は、「きょう、するようじ(今日する用事)」、そして「ちょきん」は「筋肉を貯めること(貯筋)」を指します。

「今日行く」と「今日用」は、社会とのつながりと身体能力を保ち、「貯筋」は、健康な心身を保つために必要な筋力を維持することを意味します。この3つがあることが大切だと提唱されています。

大切な「つながり」

地域の集まりに多く参加しているという90歳代の女性が『毎日のように外出して、家にいる暇がないの』と、お話しされた言葉が印象に残っています。この方は、とてもお元気で笑顔が絶えません。行き先はサロンや老人クラブ、友人の家、買い物に病院など様々ですが、「今日行く」と「今日用」が毎日のようにあるということです。

『まわりの人が、みんな優しくしてくれて、ありがたい人生だ』 3つの合言葉の向こうには、人とのつながりが見えました。